

第4回周南市地域自立支援協議会定例協議会会議録

1 場所 周南市文化会館

2 日時 平成22年3月25日 午後3時から4時50分

3 出席状況

出席委員

三好副会長、徳毛委員、松田委員、田中委員、藤野委員、前崎委員、竹内委員、
西本委員、野村委員、藤井委員、奥本委員

事務局

障害福祉課長、外4名

傍聴者 無し

4 審議等経過及び結果

「障害者福祉計画(案)」について

副会長 事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料に沿って概要を説明。)

副会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

委員 障害者雇用の目標事業量の目標値「1.8%」は、法定雇用率であり、目標として掲げる数値ではないと考える。

事務局 現状値が法定雇用率を下回っていることから、法定雇用率を目標値としたもの。「1.8%以上」の表現に改めたい。

委員 工賃月額引き上げの目標値「26,000円」は、現状値の2倍以上の数値であるが、非現実的ではないか？達成するには市業務の優先的な発注等が必要である。また、高い目標値は、施設の職員に過大なプレッシャーをかけるという面もある

事務局 26,000円は県の工賃倍増計画の目標値であり、これに準じた。来年度において、障害者福祉施設への優先的な発注のしくみ作りを検討する。

委員 県が一部自己負担に制度改正した重度心身障害者医療費助成制度は、市費で肩代わりされているが、財政が厳しい折、この制度が5年間維持できるのか？

事務局 新年度予算においても肩代わりに必要な予算を確保した。また市長会から県に要望し続けている。5年間の計画期間内に状況が変われば、見

直しが必要となることもあると思う。

委員 視覚障害者への広報紙の配布はどのようにしているのか？

事務局 点字広報紙は、「点訳やまびこの会」から必要な方に郵送している。また、市ホームページには広報紙の音訳版を掲載している。

委員 芸術文化祭やスポーツ大会を市レベルで開催できないか？そういう機会があれば、授産製品などの販売もできる。

事務局 スポーツ、レクリエーションの推進に努めることを総論的に計画に記載した。

委員 社会福祉協議会が実施しているスポーツ大会などのイベントへの支援をして欲しい。

事務局 可能な支援を続けていきたい。

副会長 ひとつおり意見等が出た。事務局は、意見に対して必要な修正をして欲しい。

相談支援会議及び地域生活・就労・教育各専門部会の事業報告について

副会長 相談支援会議議長、専門部会部会長より報告をお願いします。

議長等 （議長、部会長が資料に沿って説明。）

副会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

委員 地域生活部会の来年度の計画に「障害者サポーター制度の研究」とあるが、認知症サポーターと同様のものか？同様のものであれば、認知症サポーターと連携してできないか？

部会長 認知症サポーターと同様のもの。連携については部会で協議したい。

委員 民生委員対象のサテライト研修を周辺地域で開催しているようであるが、徳山地域の民生委員からも研修会の要望がある。開催を検討して欲しい。

部会長 徳山地域でも開催する予定である。

委員 教育部会の来年度計画にある「サポートブック」は、下松市の自立支援協議会でも作成について検討されている。総合支援学校は市域を越えたものであるので、下松市と連携して取り組んで欲しい。

部会長 周南圏域で連携しながら取り組んでいきたい。

副会長 各専門部会では、述べられた意見をふまえて部会での協議を進めて欲

しい。

来年度の障害福祉関係予算について

副会長 事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料に沿って説明。)

副会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

質疑、意見等はないようである。引き続き予算の確保についてお願い
する。

地域自立支援協議会に「運営会議」を設けることについて

副会長 事務局より説明をお願いします。

事務局 (資料に沿って説明。)

副会長 質疑、意見等があれば、発言ください。

副会長 この提案は事務局からのものか？

事務局 従来、部会長をメンバーとする会議を必要に応じて開催してきた経緯
がある。この案は相談支援会議において発案され、部会長にも相談し、
今日の提案に至ったもの。

委員 やって見ないと分からない面もあると思う。

副会長 とりあえずこの提案でスタートし、不都合を修正していくということ
でよいのではないか。

副会長 予定された議事が終えることができました。以上で閉会します。皆様、
お疲れさまでした。